

【ONE FOR ALL】

ペナルティを極限まで回避する
Googleの意図を汲み取った
記事作成方法

【推奨環境】

このレポート上に書かれている URL はクリックできます。

できない場合は最新の AdobeReader をダウンロードしてください。

(無料) <http://www.adobe.co.jp/products/acrobat/readstep2.html>

◆著作権について 当レポートは、著作権法で保護されている著作物です。

使用に関しましては、以下の点にご注意ください。

◇レポートの著作権は、作者にあります。作者の書面による事前許可なく、本レポートの一部、または全部をインターネット上に公開すること、およびオークションサイトなどで転売することを禁じます。

◇本レポートの一部、または全部をあらゆるデータ蓄積手段(印刷物、電子ファイル、ビデオ、DVD、およびその他電子メディアなど)により複製、流用および転載することを禁じます。

◆使用許諾契約書

本契約は、レポートダウンロードした法人・個人(以下、甲とする)と作者(以下、乙とする)との間で合意した契約です。本レポートを甲が受けとることで、甲はこの契約は成立します。

第1条(目的)本契約は、本レポートに含まれる情報を、本契約に基づき、甲が非独占的に使用する権利を承諾するものです。

第2条(第三者への公開の禁止)本レポートに含まれる情報は、著作権法によって保護されています。また、本レポートの内容は、秘匿性の高い内容であり、甲はその情報を乙との書面による事前許可を得ずにいかなる第三者にも公開することを禁じます。

第3条(損害賠償)甲が本契約の第2条の規定に違反した場合、本契約の解除に関わらず、甲は乙に対し、違約金として、違反件数と金壱万円を乗じた価格の10倍の金額を支払うものとしします。

第4条(その他) 当レポートに沿って実行、期待通りの効果を得ることができず、万一如何なる損益が生じた場合でも、乙は甲に対して責任を負わないものとする。

もくじ

- ①アイキャッチや挿入画像を〇〇するだけで上位表示しやすくなる!?
- ②Googleが求めることを理解してペナルティのリスクを回避する記事作成方法
- ③

アイキャッチや挿入画像を〇〇するだけで上位表示しやすくなる！？

■実はブログに挿入する画像にも意識を向けることで、

今以上に多くのアクセスを集めることができるのではないかと

と僕は思っています。

僕はめちゃくちゃ色々なブログを検索してアクセスを集めているブログを研究しているのですが、まさにこの研究中に

「ひょっとして画像も上位表示するために必要な要素なのではないか？」

と考えるようになりました。

もちろん、画像が与える良い影響って以前からもあったと思うのですが、それがより顕著に思える事例が一つあります。

まずは、こちらの画像を見て下さい。

※アキラのブログではありません。

📍 アクセスランキング

1



2,245,111ビュー

2



482,281ビュー

3



446,248ビュー

これらのニュースって2018年の下半期ぐらいの出来事ですね。

まず、PV数。

1位の記事が200万PV以上集めていますね？

2位、3位も40万PV以上だし、4位以下も平均的にこのぐらいのPV数があります。

とりあえず、あとあとから質問が来るかもしれないので、

それらの質問に対する答えを今のうちに回答しておきます。

- ・「**ブログが強いつてことでしょ？**」

■そんなことはありませんでした。

このブログは2018年7月より運営がスタートしているため、

あなたが今運営しているブログと同じ状態からのスタートです。

また、「**中古ドメインなのかな～？**」と思って調べてみましたが、

違いました。

正真正銘、新規ドメインからの快進撃です。

ちなみに、僕がこのブログを見つけたのは、2019年の1月でしたが、

その時点でこのぐらゐのアクセスを集めています。

・「タイトルがすごく良いだけでしょ？」

■サイトバレになるのでタイトルは伏せてあります。

ただ、申し訳ないのですが、このブログのタイトルは全体的に

あまりうまい方ではないです。

検索されるキーワードが2つくらいしかありません。

だけど、検索需要はめちゃくちゃあるけどライバルがたくさんいる
キーワードは入っていました。

要はこの手のニュースの『王道キーワード』ですね。

他の記事のタイトルも、

でっかいアクセスを集めるキーワードばかりを初期の頃から狙って
いますが、それでもほとんどの記事が1万アクセス以上集めている
状態でしたね。

これは以上と言っても良いでしょう。

- ・「じゃあ1記事ごとのクオリティが
高いってことだ！」

■これも、答えはNOです。

ほとんどの記事を確認しましたが、

文字数は1500文字～2000文字程度だったので、

まあ平均的な質ですね。

ただ、他の記事と明らかに違うなって思ったところが

メインキーワードが記事の中にめちゃくちゃ散りばめられていたってことですかね。

例えば、1位の記事は『山口真帆』さんのニュースですが、

この記事の中に『山口真帆』というキーワードが100個近く使われていたんですよ。

たった、2000文字程度の記事にです。

流石に「入れすぎだろ！」と思うぐらいふんだんに盛り込まれていますが、これも上位表示する要因の一つなのかもしれませんね。

ただ、仮にそうだとした場合、記事のクオリティ関係なく、

不自然に入れすぎたら、

今後必ずペナルティを受けてしまうと思います。

僕の目的はあくまでも

『長期的に稼ぎ続けることができる資産ブログの構築』

ですので、オススメするやり方ではありませんが、

例えば、どうせ削除するだろうなって思う速報記事を書く場合に、

ちょっと試してみるレベルであれば、ギリOKです。

全記事でやりすぎたら、

それこそペナルティを受けてしまうそうですからね。

じゃあ、なんでこんなにアクセスを集めているの??

■先ほどもお話ししましたが、

こんなにアクセスを集めているのは『画像』が

大きく関係しているのではないかな?って思っています。

Googleが求めているのって、ご存知の通り

『独自性』や『オリジナルのコンテンツ』です。

そのために、多くの皆さん記事の中に自分なりの考察とか感想を盛り込んだ記事を書いているかと思います。

もちろん、これもすごく大事です。

なので、このまま続けてください。

で、独自性やオリジナルコンテンツとするために、さらに工夫をするなら『画像』にもこだわった方が良い！

と、最近の僕の研究で明らかになりました笑

じゃあどのように画像を工夫するのか？

イメージとしては、Youtuberのサムネイル画像のような加工を加えるということです。

上の画像を見ても分かる通り、このアイキャッチ画像って、

すごくYoutubeを思わせる加工が施されていますよね。

で、思い返してみてください。

こうやって加工を加えているブログってほとんど見たことないんじゃないでしょうか？

これが他のライバルと一線を画する『差別化』だと

僕は思いますし、事実、

このブログがそれを証明してくれています。

で、実際に僕もこれに今取り組んでいるのですが、

感覚的にはありませんが、普段よりも上位表示しやすくなっているかも？と感じています。

もっと詳しいデータが出たら、皆さんにも共有していきますが、

とりあえず「やってみて損はない！」というぐらいの工夫ですので、ぜひ画像の加工にも意識を向けるといいですよ。

Windowsであれば『Excel』で加工することができますし、

macbookであれば『Page』で加工できます。

ただ、加工に30分とか1時間とかも使ってしまうのは勿体無いので、5分程度に留めるようにしてくださいね。

また、もし加工方法がわからない場合は、

遠慮なく僕に聞いてくれて大丈夫ですので！

とりあえず、このマニュアルでは参考までに一つ。

どんな感じで加工するのかをお見せしますね。

以前、「人間観察バラエティ！モニタリング！」で春日さんの

プロポーズ企画があり、見事成功しましたね。

その時の加工がこんな感じです。



もちろん、やらせではありませんが、

こんな感じに、簡単にですが文字を入れるだけでもオリジナリティが出るので、ぜひ試してみてくださいね！

■ちなみに、僕の知り合いがこのブログの管理人と関わりがあるみたいで、その人から聞いたのですが、

たった70記事程度でアドセンス収益が200万円を超えたそうですよ。

なので、試してみる価値は大いにあるのかなと思っています。

Googleが求めることを理解してペナルティのリスクを回避する記事作成方法

■いろいろなブログを見てきましたが、

正直、Googleのペナルティ回避のための対策を取っているブログって少ないなという印象があります。

Googleの意図していることを理解することで、あなたもペナルティを回避する記事作成を実践することができるようになっていくでしょう。

で、先ほど紹介した画像加工については、

アクセスを集める可能性が上がるというお話をしましたが、

これは同時にGoogleの求める『独自性』『オリジナルコンテンツ』を意識しているので、

ペナルティ回避にも繋がっているんですね。

■ で、Googleペナルティを受けてしまうと、今までアクセスを集めていたブログのアクセスが急激に激減してしまいます。

アクセスが激減するということは稼ぐことができなくなるということと同じことなので、絶対に避けなければいけません。

最近では、2019年の3月頃にまた大きなアップデートがありました。

このアップデートでアクセスが減った人が多くて、

僕のメルマガが読者からも、相談メールをたくさんいただきました。

ちなみに、僕のブログも2つくらいがこのアップデートの影響で、

3000PVだったブログが4000PVになり、

2000PVだったブログが3000PVに増えたんですね。

要は、Googleの意図したことを実践していないブログは淘汰され、

僕のように、Googleの意図を理解したブログを実践している人の記事の検索順位が上がったのです。

ペナルティを受けないのもそうですが、せっかくなら

Googleの意図を理解して、上位表示もしやすい、ペナルティを受けずらい記事を作っていくのが理想ですよね。

ペナルティを防ごう！

■ ペナルティには『自動』と『手動』の二つがあるので、それぞれに対して対策をしないとイケません。

ペナルティ対策の基本として、

- ・ 画像
 - ・ 文字数
 - ・ NGワード
 - ・ 非公式動画を使わない
 - ・ 引用文を入れすぎない
- があります。

これは多くの人が理解していることでしょう。

ですが、改めてお勉強ということで読み進めていってくださいね。

1.画像

■ 規約違反となる画像は、『アダルト』『ジャニーズ』『ディズニー』『ロゴの入った画像』などが挙げられます。

どう見てもアダルティーな画像はもちろんですが、『露出の多い画像』もペナルティの対象になりやすいので注意が必要です。

『女優名 水着』でアクセスを集めていて、水着を着用した女優の画像を掲載するとペナルティを受けてしまう危険性があります。

■ 『ジャニーズ』や『ディズニー』は著作権が厳しいので使用しないようにしましょう。

II.文字数と記事の内容の雑さ

■ 「最低1000文字は書きましょう」と言われていますが、これはもう古いお話。

今の時代、最低でも1500文字前後は必須だと考えています。

トレンドブログの参入者も毎年増えているため、

仮に1000文字の記事を量産していたとしても、

ライバルはそれ以上の文字数で記事を書いていることが多くなっているため、

結局ライバルたちに埋れてしまい稼げません。

なので、ペナルティを受けないためにも、ライバルに埋れてしまわないためにも最低の指標として1500文字以上は書くようにしましょう。

ただ、文字数を稼ぐために雑に記事を書くというのは避けたいです。

トレンドブログに限った話ではありませんが、

人の書く文章というのは上手い下手に限らず

- ・「ちょっとこの人雑に書いてるな〜」
- ・「ユーザーを意識した記事の書き方をしているな〜」

ということを無意識に感じるものです。

当然、Googleが手動でペナルティしてくる場合、

仮に文字数が多くても雑な文章だった場合、

やっぱりペナルティは避けられないものです。

なんか気分が乗らない時とか、自分にとって興味のないネタを書くときに、雑に書いてしまうことが多いです。

そういう時こそ気を引き締めて、

「丁寧に書くぞ！絶対に雑に書かない！」

という意識を持つことが大事ですし、書き終わった後は必ずチェックするようにしましょう。

また、以前に書いた記事がそういう記事だった場合は、

削除することも視野に入れておきましょう。

III.NGワード

■絶対に使用してはいけないキーワードもあれば、

前後の文脈から総合的に見て、NGとされるキーワードもあつたりします。

主な判断材料としては『Googleの予測キーワード』に表示されないキーワードは危険だと考えていただければと思います。

・アダルト関係

→アダルト、AV女優名、ロリ、フェチ、痴漢、強姦など

・反社会的

→暴力団、ヤクザ、麻薬、殺人、死亡、タバコ、飲酒など

・プライバシー

→一般人の個人名、顔画像、住所、誹謗中傷など

■ 事件事故ネタは非常に多くのアクセスを集めることができますが、同時にペナルティのリスクもあります。

Googleもどちらかというところ、好ましくは思っていないジャンルですから。

何ヶ月もブログ内に残しておくのも、多少なりともリスクがあるので、

もし事件事故ネタを書いた場合は、アクセスが減ってきたと思ったら削除するようにしましょう。

できれば1週間以内には記事を削除したいですね。

IV.非公式動画を利用しない

■YouTubeの動画を埋め込むのも、読者に満足してもらうための要素の一つですが、

それが非公式の動画であれば、利用するのは避けるようにしましょう。

最近では、個人が広告収入を得る目的で、

ライブ映像や、テレビの録画を無断で

アップしている動画を見かけます。

この行為は普通に違法なのでよくないのですが、

それを自身のブログに載せてしまうのもGoogleの指針に逆らう行為でもあるので、非公式動画は載せないようにしましょう。

V.引用文を入れすぎない

■ペナルティを受ける記事の共通点として、

『引用文』が多すぎるというのがあります。

これは何度も言うようにGoogleは『独自性』『オリジナルコンテンツ』をめちゃくちゃ大事にしているので、

自身の言葉ではない『ツイッターのつぶやきの埋め込み』だったり、

wikipediaとかニュースサイトからの引用文が多すぎると、

当然、独自性は皆無です。

決して、引用文を使うことは悪いことではありませんが、

使いすぎはNGです。

**トレンドブログの本来の形は、
自分の趣味を書いていくブログにアドセンス広告を貼ると言うもの
ですからね。**

それなのに、文章が引用文ばかりと言うのは、

Googleの指針からは外れてしまう可能性が高いです。

引用文を使用するときは、1000文字書いて100~200文字程度に収めるようにしましょう。

ポイントは、あなたが書いた記事の補足として引用文を追加するという感じがベストです。

ペナルティを受けない記事の書き方

■ 上記では最低限のペナルティ対策をお話ししてきました。

ここからはアドセンスを利用したトレンドブログでペナルティを受けずに安定して稼ぎ続けていくための『記事の書き方』についてを紹介していきます。

1. オリジナリティのある記事

■ 「ペナルティを防ぐためにオリジナリティのある記事を書こう」

と様々なサイトで教えられてきたかと思いますが、

多くのサイトは『オリジナリティのある記事』について抽象的にしか説明していません。

具体的にどのような記事を書いたらGoogleから

「お、この記事はオリジナリティがあるね」

と思ってもらえるのか。

・ブログの外観

・プロフィール欄

・筆者のキャラクター

オリジナリティの追求の第1段階としてこれら3つを意識しましょう。

・ブログの外観

■ オリジナリティあるブログというのは

「あ、このブログ他のと違うな」って思わせることができるブログのことを言います。

まず、ブログを開いたときに一番最初に目にするのは『ブログの外観』です。

ペナルティを受ける多くのサイトは同じテンプレートを使用していたり、他のブログと代わり映えないブログの場合がほとんどです。

『手動ペナルティ』はGoogle職員の目視でチェックしているので、

「またこのデザインか」と思われてしまったら、

即刻ペナルティの対象となってしまいます。

■ たとえ、ブログの内容がこれから紹介するようなオリジナリティ溢れる記事構成の本当に面白い記事だったとしても、

デザインのぱっと見でペナルティの対象になってしまうのは非常に勿体無いので、

外観のカスタマイズは必ず行うようにしてください。

特に、『ヘッダー画像』と『背景画像』を意識していただくか、

他のブログやサイトが使っていないだろう『テンプレート』に変更するのがベストです。

ここで僕が外観のペナルティ対策として「このテンプレートいいよ！」と紹介しても、

このマニュアルを手にとって読んでくださっている人全員がそのテンプレートを使ってしまったら、

Google職員の「またこのデザインか」に引っかけってしまうため、テンプレートの紹介はしないのでご了承ください。

・プロフィール欄

■ 専門的なサイトであればプロフィール欄を見ることはありますが、ほとんどのユーザーはトレンドブログのプロフィール欄は見えていません。

ですがプロフィール欄を充実させるのにも意味はあります。

それはGoogle職員が見ているからです。

プロフィール欄に自己紹介やこのブログの目的などが書いていなかったり、

テキストに「よろしくお願ひします」程度しか書いていないブログも、

『ありきたりなブログ』認定されて手動ペナルティの対象となります。

■ オリジナリティあるブログというのは『あなたの色』がしっかりと出ているブログということでもありますので、

しっかりとキャラクター設定をした上で、

『ブログのサイドバーに具体的なプロフィール』を乗せたり、

『自分のアバター』を貼ったり、

『好きなことや関心のなること』などを書いたり、

『どんなことを書いているブログなのか』を

明確にしたりすることで、

ペナルティを避ける可能性が高まります。

・筆者のキャラクター

■ 『外観』も『プロフィール欄』も充実してぱっと見、

他とは違うブログになったとしても、

その中身がテキトーなものだったら結局ペナルティの対象となってしまいます。

文章力は言いたいことが伝わりさえすれば特に気にすることはありませんが、

それが淡々と事実だけを伝えるような物言いだと、

機会的で面白さを感じられませんよね。

■ それを避けるためには自分自身のキャラクターを設定するのがおすすめ。

だからと言って、

アニメキャラクターとか、突飛なキャラクターに扮した言葉遣いをしろというわけではありません。

もちろんダメというわけではないですし、

「個性の塊でオリジナリティあるね！」

と思ってもらえるかと思います。

そこまで具体的なキャラを演じる必要もなく、抽象的なキャラでも問題ないでしょう。

例えば、**明るい口調**で**顔文字**をつけちゃったりして(´▽`)

例えば、「**セリフ**をところどころに入れちゃったりね! ☆」

例えば、**文字の装飾**を施して**読みやすい文章**にしたり

これらすべてを組み合わせるだけでも、

その他大勢のブログから抜け出せますし、

他にもいくらでも独自の切り口でブログを作ることができます。

II.本質を抑えた記事構成

■ 「情報がどこにもなくて、記事が書けない。。。」

なんて悩みを抱えている人が多いのがブログ初心者の現状です。

もちろんその気持ちはわかります。

ブログ始めたては、いろいろなサイトを見てどんなネタを狙えばいいのか、どんなキーワードで狙えばいいのか、どこで情報を集めればいいのか。etc、、、

数々の疑問を調べた結果、結局解決せずに疑問だけが残ってしまいます。

コンサルを受けている方ですら

『このネタアクセス集まるから書いたほうがいいよ』

と言われても、上述したように「情報が**ないから書けないんです**」
と言ってしまう人が多いんです。

なので、ここでブログ初心者と実践しているけどうまくいかない人に

『ブログでアクセス爆発を起こすための需要と供給の関係』

を理解してもらおうと思います。

【アクセス爆発の需要と供給の関係】

需要 >>> 供給：高い確率で爆発が起きる

需要 = 供給：比較的爆発が起きる

需要 < 供給：初期ブログや弱いブログでは爆発は起きない

『需要』 = その情報を気になる人が多い

『供給』 = その情報に関する記事がない、少ない

上記の構図をしっかりと理解しましょう。

本質を理解することで、今までは偶然起きていた爆発も、

これからは狙って爆発を起こすことが可能になってきます。

「情報がないから記事が書けない。。。」

つまり、この状態が一番アクセスの爆発が起きやすい状態なんです！！

ただ、そうは言ってもじゃあ『情報がない』状態でどうやって記事を構成すれば良いのでしょうか。

それについてを以下より解説していきます。

■今まではいわば、『外見』と『内面』について触れてきました。

ここからは『本質』を理解してよりペナルティのリスクを減らせる記事構成のお話をしていきます。

まず、ペナルティを避けるためのブログの記事構成の本質として、

①正しい情報を伝える

②情報の整理整頓

③情報の考察

これら3つの価値提供を必ず行ってもらいます。

はっきり言うと、ほとんどのトレンドブログを実践している人や、
サイトアフィリに取り組んでいる人は、

価値提供の『①正しい情報を伝える』しか実は意識していないんです。

だから、「情報がないから記事が書けない」とか言ってしまいうんですよね。

なのでこのマニュアルを読んでいる人は、

『②情報の整理整頓』『③情報の考察』をしっかりと学んで、
これからのブログ運営に生かしていただければと思います。

抽象的な話をしていても仕方がないので、
具体的な例で話を進めて行きましょう。

《事例》

『3年A組』に出演していた菅田将暉の衣装のネタで記事を書こうと思った。

【タイトル】

『菅田将暉（3年A組）のブーツのブランドは？』

■ このタイトルで記事を書こうとした時、2パターンを想定できます。

1：ブーツのブランドがわからない（Twitter、ネット検索）

2：ブーツのブランドがわかる

1の場合、価値提供の『②情報の整理整頓』『③情報の考察』使って記事を書いて行きましょう。

■ Twitterで『菅田将暉 ブーツ』と検索してみると、

菅田将暉の過去のドラマの衣装や映画の衣装などの情報がずらりと並んでいますね。

あとは『②情報の整理整頓』です。

そして次の『③情報の考察』に移行します。

例えば、菅田将暉さんが過去のドラマで着用していたブーツの情報が分かっているので、その情報を載せます。

「『3年A組』で菅田将暉さんが使用していたブーツは特定することができませんでした。しかし、以前放送されていた、

『地味にスゴイ！』で履いていたブーツもカッコよかったですよね？ブランドは。。。」

という風に、記事を構成していくことが可能です。

■ あくまでもユーザー視点で記事を構成して行きます。

「なんだ、『3年A組』のブーツはないのか〜。」

だけ思われて終わらせるのではなく、

「なんだ、『3年A組』のブーツはないのか〜。」

え？『地味にスゴイ！』ではこんなカッコいいブーツを履いてたの？！欲しい！」

という風に、『残念』ではなく『満足』で終わる記事構成を目指しましょう。

・ユーザーは何を求めているのか

・どうしたら満足してくれるのか

をきちんと考えるようにすれば、自ずと質の高い記事が完成します

巷に言われる質の高い記事は『文字数の多い記事』と言われがちですが、本当に質の高い記事というのは、上記で挙げた3つの価値提供が揃っている記事のことです。

ユーザー目線＝読まれる記事

＝Googleからの評価が高い＝稼げる

■PS.タイトルとかネタ選びもペナルティ対策に必要なことですが、これは、実際に僕との添削を音声を繰り返して身につけてもらいますね。

また、爆発事例集にも様々な視点で解説をしていますので、

そちらを参考にするのもOKです！

わからないところがあれば、その都度聞いてくださいね！

作成者：アキラ

連絡先：info@akira-ogura.com

公式ブログ：<http://akira-ogura.com>

メルマガ：[freedomLIFE！資産ブログ構築戦略！](#)